平成23年度

岩手医科大学共通教育センター

授業評価報告書

共通教育センター教務委員会

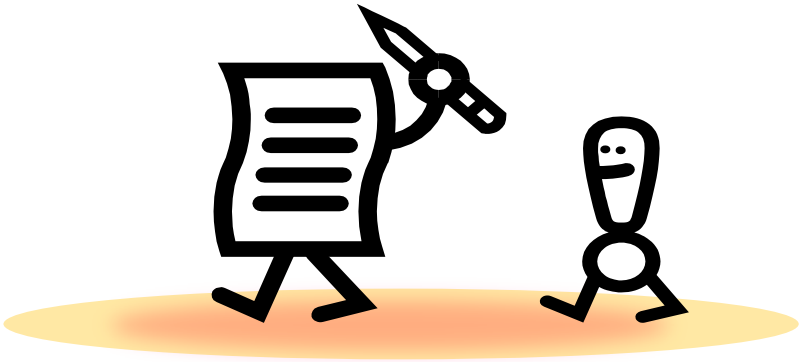
平成23年度　岩手医科大学共通教育センター
授業評価報告書

目　次

1. 平成23年度　共通教育センター授業評価に寄せて～より良い講義・実習のために～
　　共通教育センター教務委員長　　松政　正俊 …… 1
2. 岩手医科大学共通教育センター授業評価　内規・要領 …… 2
3. 実施結果
　□「学生による評価」平均ポイント
　　・「教員の評価」総合 …… 7
　　・「教員の評価」評価実施時期別（前期・後期） …… 8
　　・PBL …… 12
　　・「科目全体の評価」 …… 14
　□平成23年度　BestTeacher（医・歯・薬・複数科目合同） …… 15
4. 結果の解析
　□科目分野別実施結果 …… 18
　□総合評価（設問6）とその他の設問の相関係数 …… 19
　□学部別　総合評価ポイント …… 20
　　・総合/前期/後期

参考資料

◆評価マークシート ……24
　・学生による教員の評価
　・教員による講義・実習の評価
　・学生による科目全体の評価
◆共通教育センター授業科目一覧 …… 27



平成 23 年度　共通教育センター授業評価に寄せて
～より良い講義・実習のために～

共通教育センター教務委員長　松政　正俊

昨年の本報告書では、共通教育センターの授業評価（「学生による教員の評価」）は比較的円滑に実施されているものの、評価・実施方法の早急な見直しも必要であることを述べた。すなわち、主に初年次の教育を担う本センターにおいては、諸分野に共通して必要な教養を培う教育と各分野固有の専門基礎への準備（導入）教育の両者を行っているので、これらを同じ方法で評価することが適切かどうか、あるいは評価方法は同一であっても、それぞれに対する評価結果を画一的に解釈しても良いか否かを明らかにすることが不可欠であろう。このようなプロセスがなければ、授業評価はただ単に講義・実習に点数をつけて序列化するものになり、授業改善という本来の趣旨から逸れたものになってしまう恐れがある。他大学では授業評価の結果が個々の教員の教育業績評価に使われる場合もあるが、そうした状況においても、「良い」授業・実習が高く評価されるべきであり、かつ高く評価される授業・実習のどこがどのように「良い」かが具体的に示されなければ、評価の結果を授業改善に活かすことはできないであろう。

それでは、「良い」講義・実習とはどういうものであろうか。また、現在本センターで実施している授業評価は「良い」講義・実習を正当に良いものとして評価できているのだろうか。平成 22 年度に設置された共通教育センター教務委員会では、こうした本質的な議論を避けていては授業評価が授業改善にはつながらないと判断し、授業評価結果の解析に着手した。その初年度であった平成22年度には、(1)総合評価とその他の設問に対するポイントとの相関関係、および(2)受講生の人数と総合評価との関係を主に解析し、(1)については昨年度の報告書（本学 HP の学内限定サイトで閲覧可能）にも掲載した。総合評価と各設問との相関は高く、学生自身の受講態度に関する設問以外は相関係数がいずれも 0.87 を越えていた。相関係数が 0.98 を超える極めて高い相関は、講義の構成と質（程度・内容・量）に関する設問のほか、学生への接し方・熱意や教員の話し方に関する設問との間に見られ、講義内容のみならず、講義内容の提示方法が適切なものを、学生は「良い」講義と判断していると推定された。この傾向は、本報告書に示した平成 23 年度の結果でも同様であり、授業改善には学生への接し方や話し方に関する工夫も必要であると考えて良いであろう。それでは、適切な学生への接し方や話し方とはどういうものなのだろうか。学生による自由記載欄への書き込みの中にヒントがあると思われるが、それらは講義担当教員とその所属長にのみフィードバックしており、教務委員会では取り扱わないこととしている。この点については、授業評価のみに頼らず、教員間、あるいは学生と教員との直接的な意見交換の機会を増やし、目標とすべき講義の姿を共有できるようにすることも重要と考えられる。学生による授業評価をきっかけとして、「良い」講義・実習とはどういうものなのか、様々な方法で常に検討し、改善を続けることが肝要であろう。本報告書が、昨年度に引き続き、その材料の1つとなることを心から願っている。

最後に、本授業評価の趣旨を理解し、協力してくださった教員ならびに学生の皆様、および矢巾キャンパス事務室共通教育・総務課の皆様に感謝の意を表して、巻頭の言葉の結びとしたい。

2012 年4月

共通教育センター授業評価に関する内規

（目的）

第 1 条　共通教育センター授業評価（以下「授業評価」）は、教育の合理的・効率的実施と教育環境の経時的・合目的改善と外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立を目的とする。

（運営）

第 2 条　授業評価は、共通教育センター会議（以下「センター会議」）および共通教育センター教務委員会（以下「教務委員会」）が運営する。

（評価）

第 3 条　授業評価は共通教育センター所属の全教員を対象とする。

2　各学部第 2 学年以上で担当する科目に係る授業評価実施の諾否は、当該教員の承諾があれば共通教育センター長（以下「センター長」）および共通教育センター教務委員長（以下「教務委員長」）の許可を必要としない

（評価の解析と開示）

第 4 条　評価用紙、調査結果の解析は教務委員会が行う。

2　調査結果・解析結果（以下「結果等」）は、センター長および教務委員長が当該科目の科目担当責任者及び当該教員に通知する。ただし、結果等は教員の勤務評定・学生の成績評価に影響を与えるものではない。

3　評価の高い教員（非常勤講師を含む）については、当該教員の了承を得た上で結果等を公表し表彰する。

4　評価用紙に記入した学生の氏名等は被評価者（当該教員）には公表しない。

5　評価用紙、結果等を基にした学生が不利益となる行為、また、講義・実習担当者が不利益となる行為は禁止する。

6　評価を実施した教員以外の者、各学部の教務委員会・部会等から結果等の開示・使用依頼がある場合は、教務委員会およびセンター会議の議を経たうえで提供することができる。

（管理）

第 5 条　評価用紙、結果等の管理責任者はセンター長とする。

2　評価用紙、結果等の管理・保管は共通教育・総務課が行う。

（保存）

第 6 条　結果等の保存期間は 10 年とする。

（改廃）

第 7 条　この内規の改廃は、センター会議の議を経て行う。

附則　この内規は平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附則　この内規は平成 23 年 4 月 1 日から施行する。（平成 23 年 5 月 25 日　一部改正）

共通教育センター授業評価実施要領

1. 目的

1) 教育の合理的・効率的実施と教育環境の経時的・合目的改善
2) 外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立

2. 実施項目

1) 学生による講義・実習評価（対象：全学生）
2) 教員による講義・実習評価（対象：全授業担当教員）
3) 科目全体の評価（対象：原則として複数科で担当する科目および実習科目とする。ただし、希望があればその限りではない。）

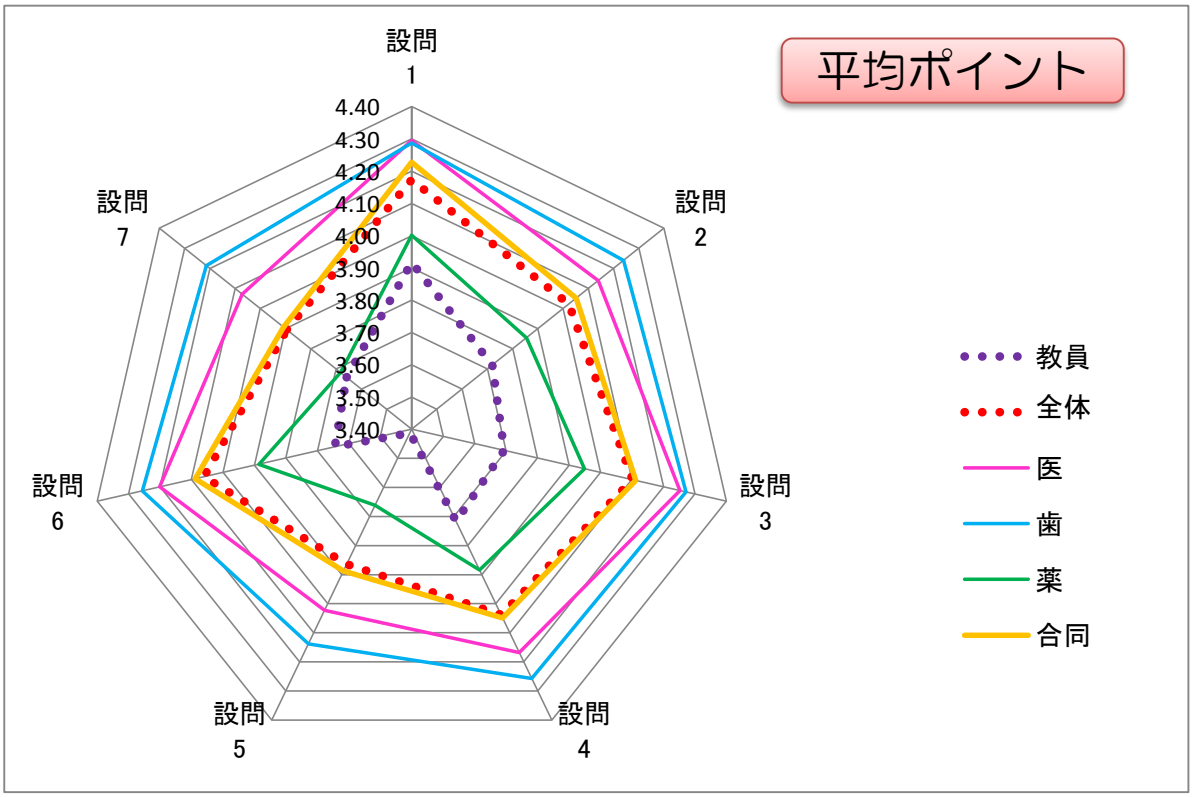
3. 実施方法

1) 授業評価は、原則として全授業担当教員と全実習科目について実施する。
2) 授業評価の実施回数ならびに日時は、次にあげる者が決定する。
   ① 講義科目については各担当教員
   ② 複数の教員で担当する実習科目についてはその科目責任者
3) 「学生による教員の評価」と「教員による講義・実習の自己評価」は統一した評価用紙を用いて記名式で同時に行う。
4) 授業評価は、原則として当該授業科目の授業時間内に実施する。
5) 科目全体の評価を除く講義科目については、原則としてその科目の講義担当者の評価、実習についてはその科目の評価を行う。
6) 科目全体の評価については、その科目全体の総合的な評価を記入する。
7) 実習については、その科目の全実習の総合的な評価を原則とするが、実習領域別に担当者や 科で分担している場合にはその分担範囲毎に行う。
8) 学生からの評価用紙は、講義・実習とも講義室に設置してある回収箱に学生個々が直接提出する。
9) 教員の評価用紙の回収も前項と同様に講義室の回収箱に提出する。
10) 評価用紙（学生及び教員分）は、講義については授業実施教員に、実習については科目責任者に事前に配布する。
11) 評価はマークシート方式を用いて行う。
12) 集計作業は共通教育・総務課が行う。
13) 調査結果の解析は共通教育センター教務委員会（以下「教務委員会」）が行う。調査結果・解析結果（以下「結果等」）の概要は、前期及び後期終了時に教務委員会及び共通教育センター会議に報告する。
14)
15) 結果等は、当該授業評価終了の都度担当教員と科目責任者に通知しフィードバックを図る。但し、個々の学生の評価内容は教員へは通知しない。
16) コメント欄に記載された事項は解析の対象とせず、当該講義担当者と科目責任者（実習の場合は科目責任者のみ）に通知し、フィードバックを図る。
17) 評価用紙、結果等の管理責任者は共通教育センター長とし、その管理・保管は共通教育・総務課が第三者に漏洩しないよう、また、目的以外に使用されないよう適切に管理する。

実施結果

- 「学生による評価」平均ポイント
  - 「教員の評価」総合
  - 「教員の評価」評価実施時期別
    （前期・後期）
  - PBL
  - 「科目全体の評価」
- 平成23年度　Best Teacher

『学生による教員の評価』　総合結果

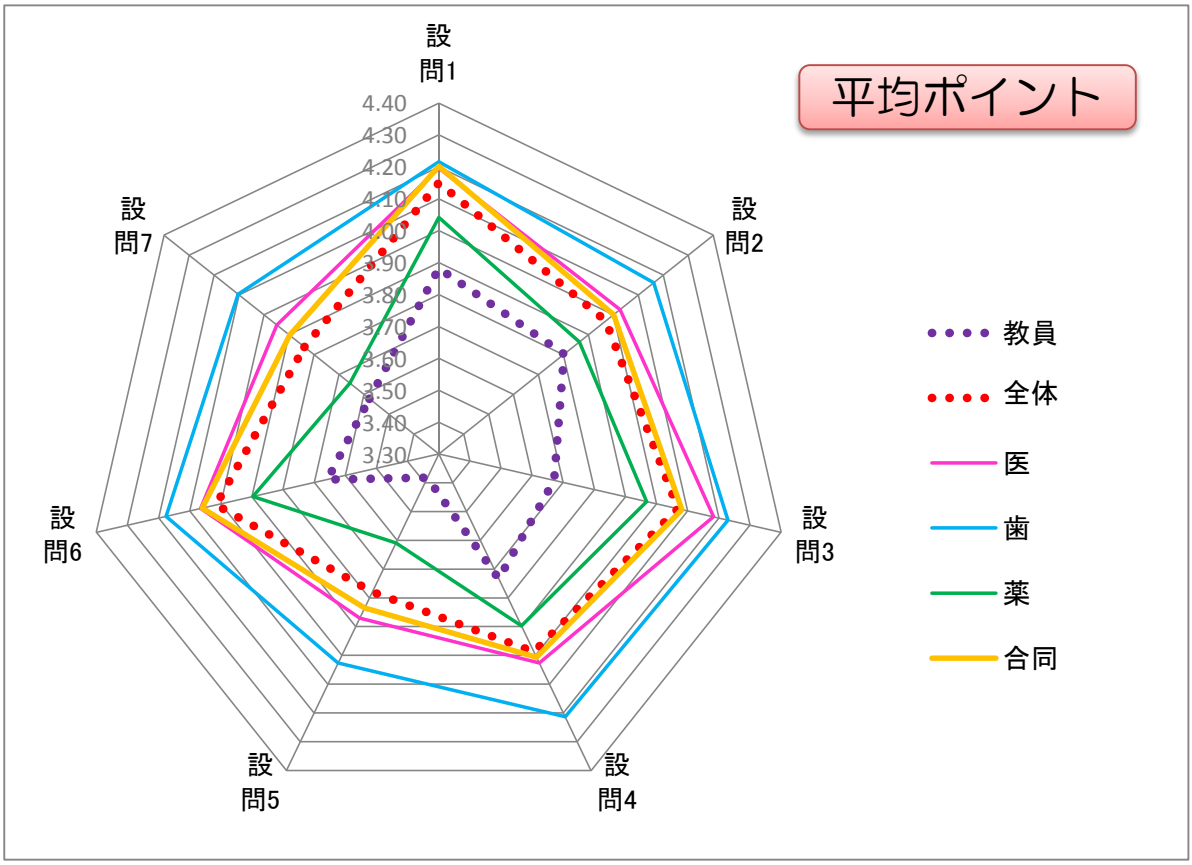


		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.92	4.17	4.30	4.29	4.00	4.23
	設問2	3.72	4.02	4.14	4.24	3.85	4.05
	設問3	3.69	4.10	4.25	4.27	3.95	4.11
	設問4	3.72	4.04	4.17	4.26	3.88	4.05
	設問5	3.41	3.86	4.02	4.14	3.66	3.89
	設問6	3.64	4.06	4.20	4.26	3.89	4.09
自己反省/学生について	設問7	3.66	3.89	4.07	4.21	3.68	3.91
述べ評価人数		129	7,683	1,511	718	2,485	2,969

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

『学生による教員の評価』　前期結果



		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.88	4.15	4.20	4.22	4.04	4.20
	設問2	3.80	3.97	4.03	4.16	3.86	4.00
	設問3	3.67	4.07	4.18	4.23	3.97	4.08
	設問4	3.73	3.99	4.03	4.21	3.90	4.01
	設問5	3.38	3.78	3.87	4.03	3.61	3.83
	設問6	3.66	4.02	4.06	4.18	3.90	4.06
自己反省/学生について	設問7	3.58	3.84	3.95	4.10	3.66	3.90
述べ評価人数		76	4,299	634	305	1,398	2,014

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

➢前期期間に実施した科目一覧

【講義科目】

学部	科目名	学部	科目名
医	English Speaking & Listening	医・歯	情報の数理
医	English Reading & Writing	医・歯	近代日本文学
医	健康運動科学	医・歯	情報リテラシー
医	心理学	医・歯	哲学
医	数理統計学	医・歯	法学
歯	English Speaking & Listening	医歯薬	ことばの諸相
歯	English Reading & Writing	医歯薬	ドイツ文化論
歯	健康運動科学	医歯薬	英語講読
歯	心理学	医歯薬	日本語表現論
歯	数理統計学	医歯薬	教養の化学
薬	英会話	医歯薬	教養の生物学
薬	基礎英語 I	医歯薬	準備化学
薬	基礎数学	医歯薬	準備生物学
薬	近・現代哲学	医歯薬	準備物理学
薬	近代日本文学		
薬	情報科学		
薬	法学		

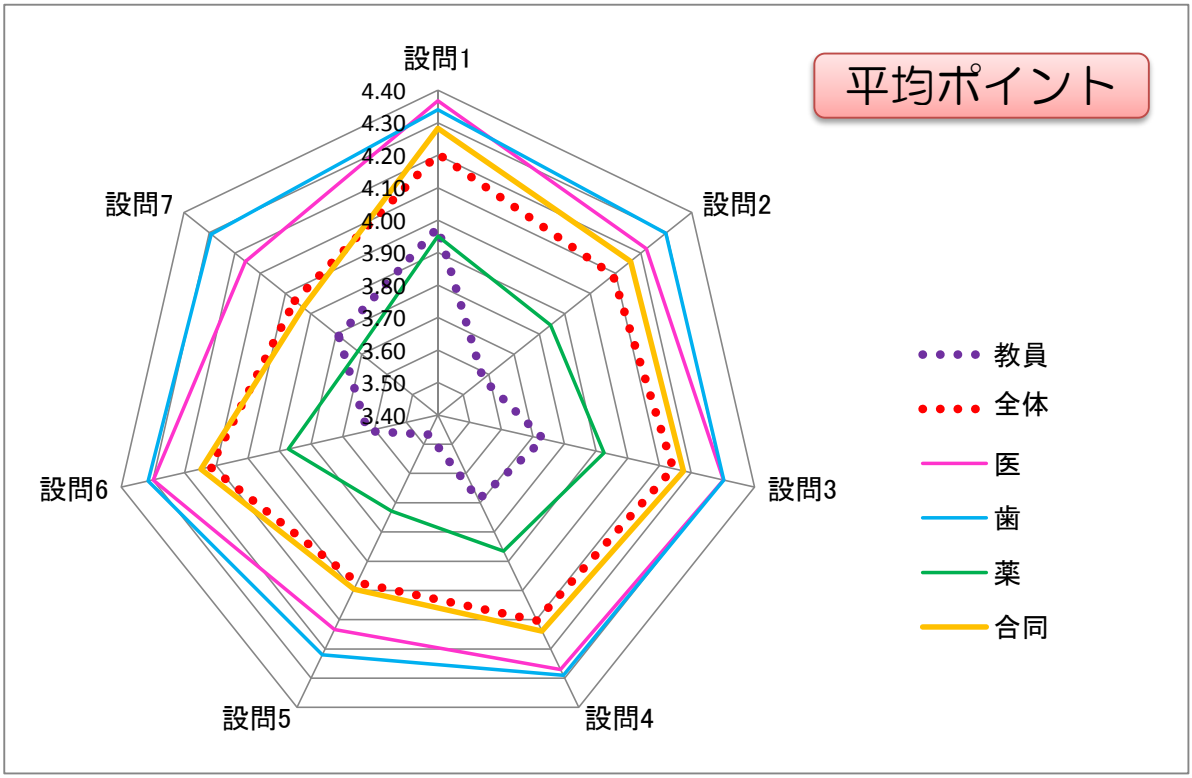
【実習科目】

学部	科目名
医歯合同	生物学実験
医歯合同	化学実験
薬	物理学実習
薬	生物学実習
3学部合同	問題解決型学習（PBL）

学生からのコメント（全体に対するもののみ掲載）：

・薬学部の学生も、やらないまでも（見るだけでも）人体解剖があっても良いのではないでしょうか

『学生による教員の評価』　後期結果



		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.98	4.20	4.37	4.34	3.95	4.28
	設問2	3.58	4.09	4.22	4.30	3.84	4.16
	設問3	3.73	4.14	4.30	4.30	3.92	4.18
	設問4	3.69	4.10	4.27	4.29	3.87	4.14
	設問5	3.47	3.97	4.13	4.22	3.73	4.00
	設問6	3.62	4.12	4.30	4.32	3.87	4.15
自己反省/学生について	設問7	3.79	3.96	4.16	4.29	3.71	3.93
述べ評価人数		53	3,332	877	413	1,087	955

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

➢後期期間に評価を実施した科目一覧

【講義科目】

学部	科目名	学部	科目名
医	English Speaking & Listening	薬	基礎英語Ⅱ
医	English Reading & Writing	薬	基礎化学
医	カウンセリング論	薬	基礎生物学
医	人体を観る・診る・描く	薬	基礎物理学
医	数理統計学	薬	健康運動科学
医	専門課程への化学	医・歯	物理学
歯	English Speaking & Listening	医歯薬	いのちの文化論
歯	English Reading & Writing	医歯薬	いのちの倫理学
歯	人体を観る・診る・描く	医歯薬	医療と法律
歯	数理統計学	医歯薬	人格の心理学
歯	専門課程への化学	医歯薬	ドイツ語会話
歯	専門課程への生物学	医歯薬	フランス語会話
		医歯薬	韓国語会話

【実習科目】

学部	科目名
医	物理学実験
医	人体を観る・診る・描く
歯	人体を観る・診る・描く
歯	物理学実験
薬	化学実習

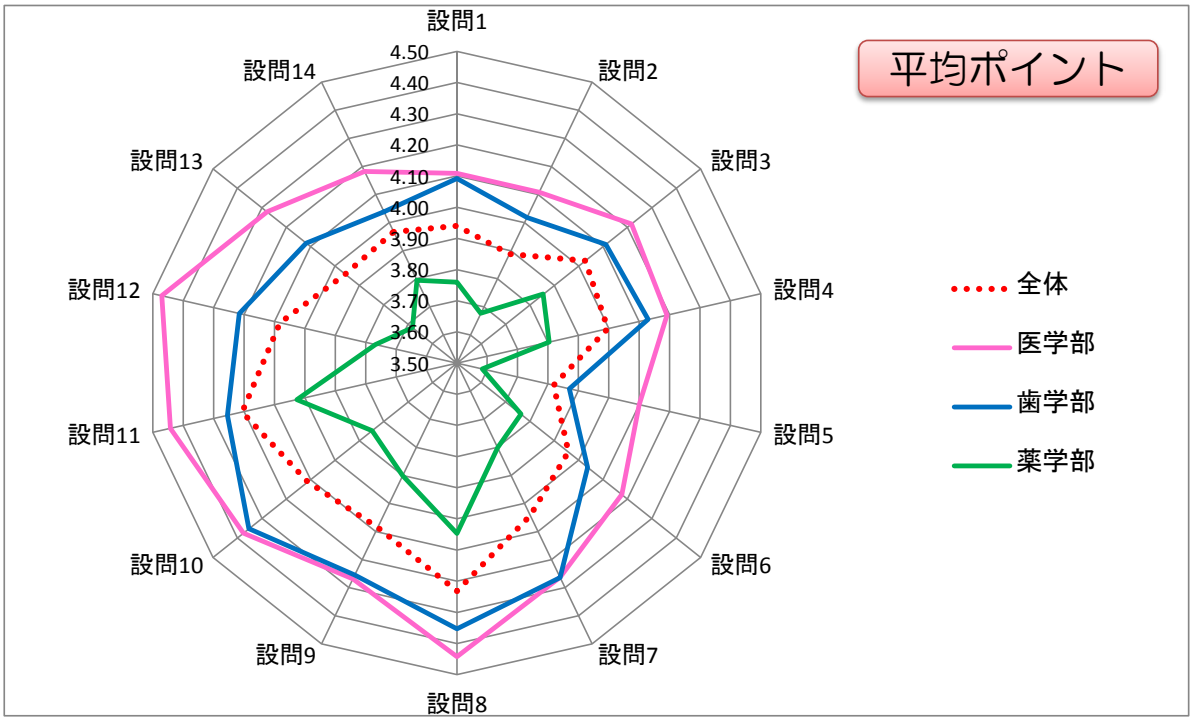
学生からのコメント（全体に対するもののみ掲載）

・教室の音響設備に問題があり、聞きづらいことが多かった。（西1A）

教員からのコメント（全体に対するもののみ掲載）

・評価の高低に関係なく、担当教員個人に対する評価結果がわかれば、今後の参考になると思います。

平成23年度　第1学年PBL　評価結果



	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	設問12	設問13	設問14	人数
全体	3.94	3.89	4.03	4.00	3.82	3.96	4.04	4.23	4.08	4.11	4.21	4.08	3.96	3.97	332
医学部	4.11	4.11	4.22	4.19	4.10	4.18	4.26	4.44	4.27	4.38	4.44	4.47	4.28	4.18	120
歯学部	4.09	4.02	4.11	4.13	3.87	4.04	4.26	4.35	4.25	4.35	4.25	4.22	4.12	4.04	54
薬学部	3.76	3.68	3.85	3.80	3.58	3.76	3.80	4.05	3.90	3.85	4.03	3.77	3.68	3.79	158

【評価設問項目】

設問1　講義はよく準備がなされていたか。
設問2　講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。
設問3　学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。
設問4　話し方はどうだったか。
設問5　学習意欲が刺激されたか。
設問6　この授業に対する総合評価を示してください。
設問7　自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。
設問8　KJ法を使用して問題抽出ができたか
設問9　効果的なプレゼンテーションができたか。
設問10　グループでの自分の役割を遂行できたか。
設問11　必要な情報を図書館やインターネットを使用して収集し、活用できたか。
設問12　積極的に作業・議論に参加できたか。
設問13　自己学習能力が向上したか。
設問14　今回のテーマは有意義だったか。

学生による教員の評価:コメント

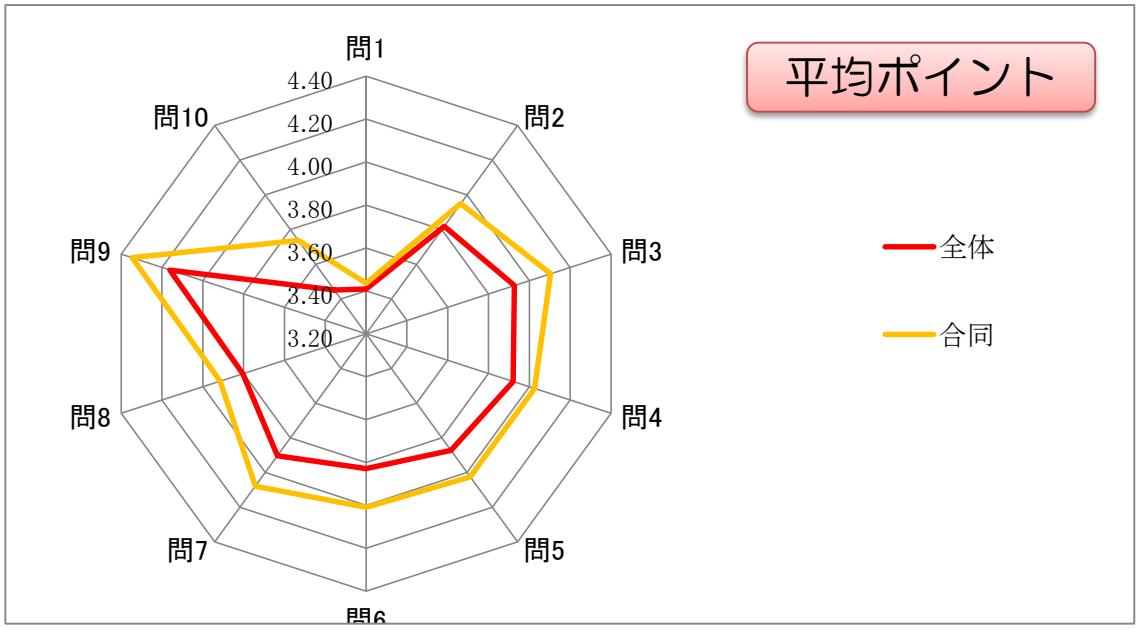
・こういう議論をしたことがなかったのでとてもいい経験になった。
・複数人で話し合うことで、各々の考えを深めることができて良かった。
・やって良かったと思う。
・とても楽しかったです。
・今回、PBLで皆と協力して作業を行う大切さを学んだ。とても有意義だったし、楽しかった。本当に23班でよかった。

・このグループで…オレは幸せだった…。
・グループのメンバーによって進めやすいところと進めにくいところがわかれてしまったように思える。
・グループ内での話し合いであらかじめ情報収集していた方がいい場合があったので、インターネットなどで調べて
　グループ内での話し合いを頑張ってください。
・もう少し道徳的に成長できるテーマが良かった。例えば、インフォームドコンセントやセカンドオピニオンなど。
・○○先生にはおせわになりました。
・○○先生が良い先生だったので、楽しく受講できた。
・今回、薬害について調べることで、医療人の姿勢のような目的が見えた気がする。
・医療の倫理に関するものは難しいので、みんなで話し合って意見を出し合ってみるとよいと思う。
・テーマが大きすぎる。もう少し、立場等を明らかにしてほしかった。
・学部を超えての交流が出来て、良いと思う。
・医歯薬と他の学部の人と一緒になって同じテーマで学習することができてよかった。来年も続けてほしい。
・医・歯・薬の合同授業ということで楽しくできた。今回のテーマを続けてもいいと思う。
・他学部との交流がもて、さらに一緒に考えられてとてもたのしい授業だった。
・3学部合同でやりたかったです。

【今後取り上げるテーマとして興味があるもの】
・災害時の医療について
・災害時の医療の役割（OMAT等）
・現在の被災地での医療現場の状態
・今後の被災地への医療面における対応
・復興について
・患者の人権概念の浸透について
・高齢者福祉制度
・臓器移植（2名）
・延命治療について
・インフォームドコンセント
・セカンドオピニオン
・医師は万能ではないということ
・医療ミス
・医療訴訟
・医療人たちの間でのコミュニケーション方法
・チーム医療
・モンスター患者への対処法
・地域医療について（2名）
・ドーピングについて
・医療問題を薬害だけでなくてもっと広げてほしいと思う。
・外来患者の訴えから、調べ想像し、病気の特定、治療を調べる。段階的にヒントを増やしていくことが望ましい。
・環境問題
・エネルギー問題
・原子力問題
・日本史とか…
・地理
・法律
・死刑制度について

『学生による科目全体の評価』結果（総合）

「科目全体の評価」は、複数科（講座）にまたがる教員によって実施される科目および実習科目のほか、科目担当責任者が希望する講義科目において実施されます。
実施科目数が少ないため、「全体」「複数学部合同科目」のみ表示しております。



	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	人数
全体	3.41	3.82	3.93	3.92	3.87	3.83	3.90	3.80	4.16	3.45	1,305
合同	3.43	3.95	4.10	4.03	4.03	4.01	4.08	3.92	4.35	3.74	514

➢設問

講義について	問1	内容に対する時間数は多かったか少なかったか。
	問2	科目全体は系統だっていたか。
	問3	全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。 （良い・悪い教員について具体的氏名があげられる場合は自由記載欄に記入してください。
	問4	最新の知見・知識に触れることができたか。
	問5	資料は適切だったか。 （良い・悪い具体的事例があげられる場合は自由記載欄に記入してください。）
	問6	この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。 （不適切と思う場合は、どこで行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。）
	問7	この科目の総合的な評価を示してください。
自己反省	問8	科目全体の統合した知識が身についたか。
	問9	講義（実習）に積極的に参加したか。
	問10	予習・復習を行ったか。

➢実施科目一覧

学部	科目名	学部	科目名
医	人体を観る・診る・描く	薬	生物学実習
歯	人体を観る・診る・描く	薬	物理学実習
医・歯	生物学実験	薬	化学実習
医・歯	化学実験	薬	情報科学演習
		薬	基礎物理学

平成23年度 共通教育センターBest Teacher

✢「学生による教員の評価」設問6(”この授業に対する総合評価を示してください”)の上位3名を、共通教育センターより顕彰いたします。
✢同一教員が、同一科目で評価を複数回行っている場合や同一科目をクラス分けして実施している場合は、その全てを平均した結果を用いています。
✢これまでの実施結果より、評価の実施時期によってポイントに差が出ることがわかっていることから、本年度は可能な限り評価実施を各講義の最終回に設定するよう依頼し、実施時期によるポイント差の是正を図りました。
　また、これまでの実施結果からは、設問6の評価ポイントは他の設問評価ポイントとも高い相関を示すという結果も得られています。

医学部

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
♛	**外国語学科(英語分野)**		**English Speaking & Listening**	**4.68**
2	共通教育センター(外国語・英語)		English Speaking & Listening	4.61
3	外国語学科(英語分野)		English Speaking & Listening	4.54
次点	化学科		専門課程への化学	4.51

歯学部

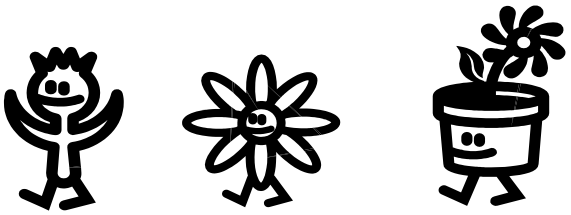
順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
♛	**共通教育センター(外国語・英語)**		**English Speaking & Listening**	**4.76**
2	外国語学科(英語分野)		English Speaking & Listening	4.70
2	共通教育センター(外国語・英語)		English Speaking & Listening	4.70
次点	共通教育センター(生物学科)		人体を観る・診る・描く	4.64
次点	生物学科		専門課程への生物学	4.64

薬学部

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
♛	**共通教育センター(外国語・英語)**		**英会話**	**4.65**
2	外国語学科(英語分野)		英会話	4.48
3	化学科		基礎化学	4.13
次点	共通教育センター(外国語・英語)		英会話	4.05

複数学部合同実施科目

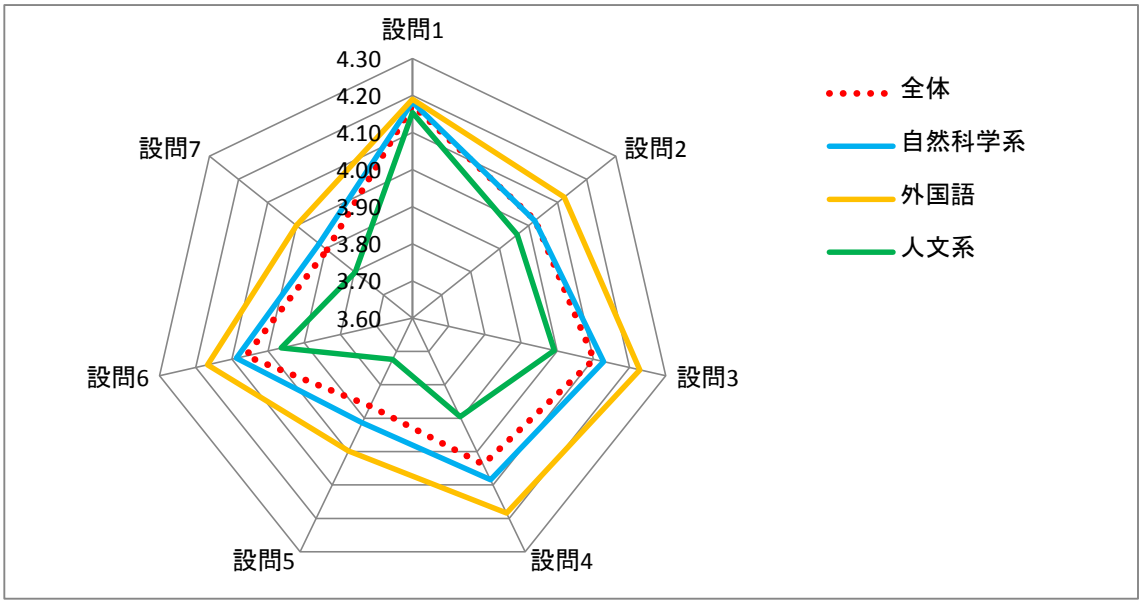
順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
♛	**化学科**		**G4 準備化学**	**4.64**
2	外国語学科(英語分野)		G2 英語講読	4.50
3	生物学科		G4 準備生物学	4.46
3	化学科		G4 教養の化学	4.46
次点	人間科学科(法学分野)		G1 医療と法律	4.42



結果の解析

- 科目分野別実施結果
- 総合評価（設問6）とその他の設問の相関係数
- 学部別　総合評価（設問6）ポイント
  - 総合/前期/後期

平成23年度　科目分野別実施結果



	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	人数
全体	4.17	4.02	4.10	4.04	3.86	4.06	3.89	7,683
自然科学系	4.18	4.02	4.13	4.08	3.91	4.09	3.92	2,994
外国語	4.19	4.12	4.23	4.18	4.00	4.17	4.00	1,847
人文系	4.15	3.96	3.99	3.90	3.72	3.96	3.80	2,842

【評価設問項目】

設問1　講義はよく準備がなされていたか。
設問2　講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。
設問3　学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。
設問4　話し方はどうだったか。
設問5　学習意欲が刺激されたか。
設問6　この授業に対する総合評価を示してください。
設問7　自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。

【科目一覧】

自然科学系

学部	科目名
合同	教養の化学
合同	準備化学
合同	教養の生物学
合同	準備生物学
合同	準備物理学
合同	物理学
合同	情報の数理
合同	情報リテラシー
医	専門課程への化学
医	数理統計学
歯	専門課程への生物学
歯	専門課程への化学
歯	数理統計学
薬	基礎生物学
薬	基礎化学
薬	基礎物理学
薬	基礎数学
薬	情報科学

外国語

学部	科目名
合同	英語講読
合同	ドイツ語会話
合同	韓国語会話
合同	フランス語会話
医	English Reading & Writing
医	English Speaking & Listening
歯	English Reading & Writing
歯	English Speaking & Listening
薬	基礎英語Ⅰ
薬	英会話
薬	基礎英語Ⅱ

人文系

学部	科目名
合同	哲学
合同	日本語表現論
合同	法学
合同	いのちの文化論
合同	近代日本文学
合同	ことばの諸相
合同	人格の心理学
合同	医療と法律
合同	ドイツ文化論
合同	いのちの倫理学
医	心理学
医	カウンセリング論
医	人体を観る・診る・描く
医	健康運動科学
歯	心理学
歯	人体を観る・診る・描く
歯	健康運動科学
薬	近・現代哲学
薬	法学
薬	近代日本文学
薬	健康運動科学

総合評価（設問6）とその他の設問との相関係数

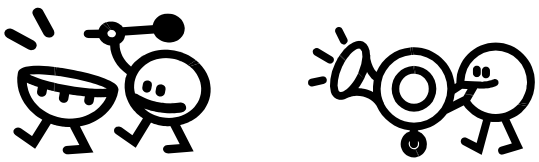
✢総合評価（設問6）とその他の設問は高い評価を示していることがわかります。
平成22年度の結果とも比較しました。

	医学部		歯学部		薬学部		複数科目合同科目	
	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22
設問1	0.921	0.959	0.908	0.945	0.943	0.954	0.940	0.885
設問2	0.978	0.982	0.965	0.978	0.979	0.993	0.963	0.970
設問3	0.972	0.986	0.979	0.976	0.966	0.976	0.974	0.879
設問4	0.984	0.977	0.976	0.977	0.951	0.980	0.918	0.914
設問5	0.981	0.976	0.967	0.973	0.961	0.975	0.961	0.972
設問7	0.805	0.799	0.881	0.876	0.937	0.935	0.787	0.875
科目数	28	34	27	34	34	32	46	34
評価人数	1,511	2,180	718	803	2,485	2,634	2,969	1,997

赤：相関が最も高い
黄：　〃　2番目に高い
青：　〃　最も低い

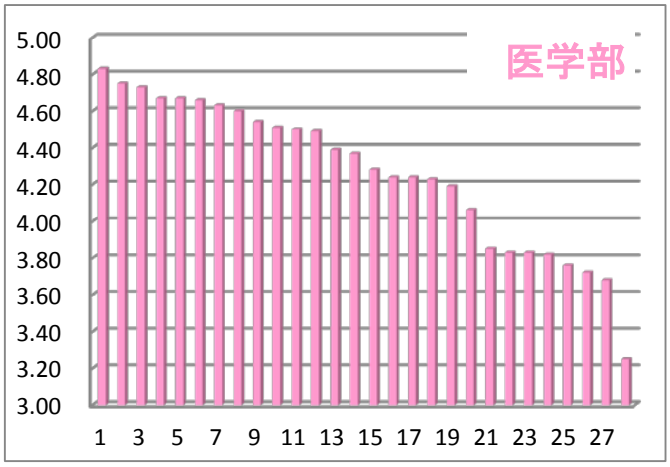
【設問の内容】

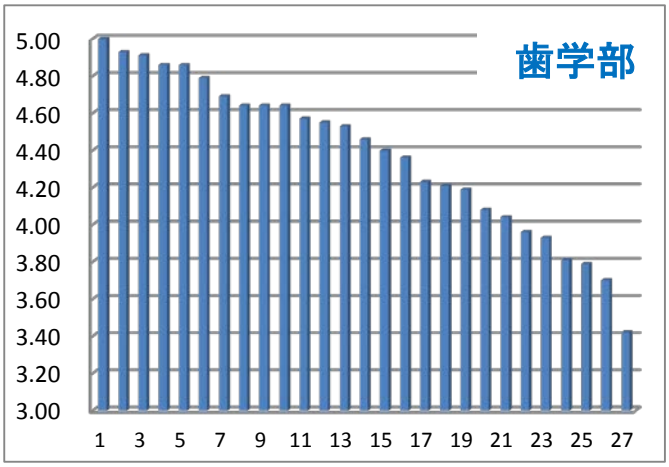
設問1	講義はよく準備がなされていたか。
設問2	講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。
設問3	学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。
設問4	話し方はどうだったか。
設問5	学習意欲が刺激されたか。
設問7	自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。



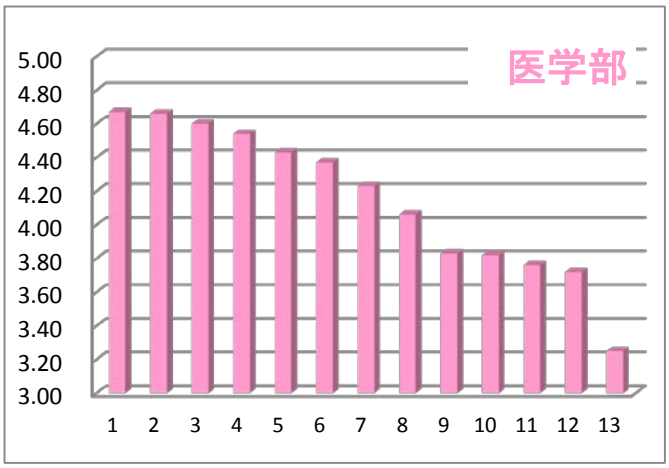
学部別　総合評価（設問6）ポイント

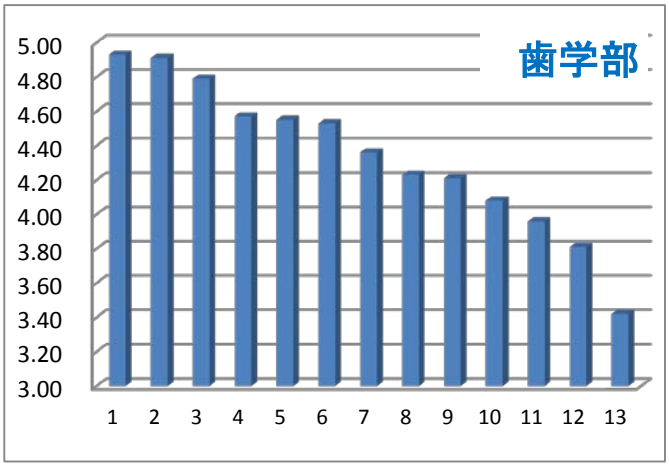
【総合】



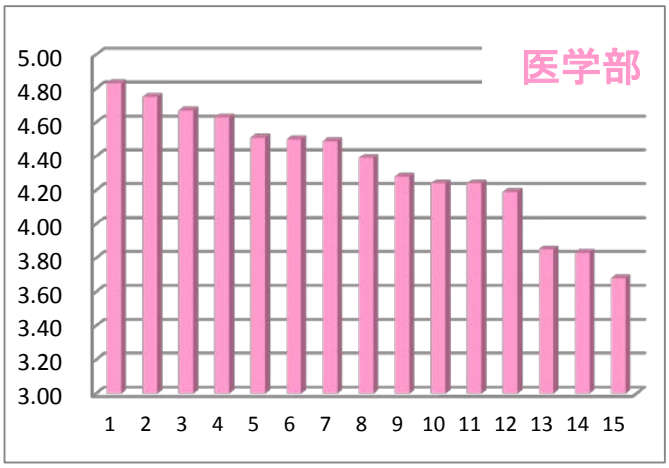


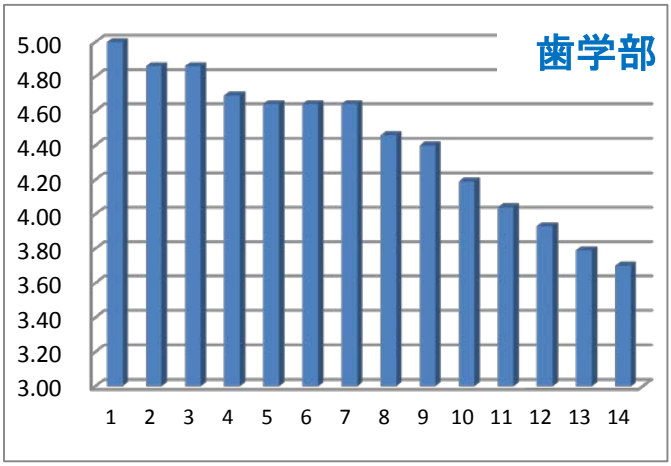
【前期】

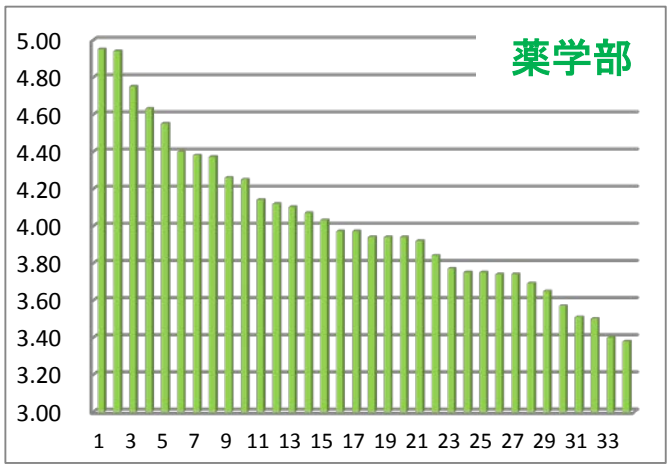


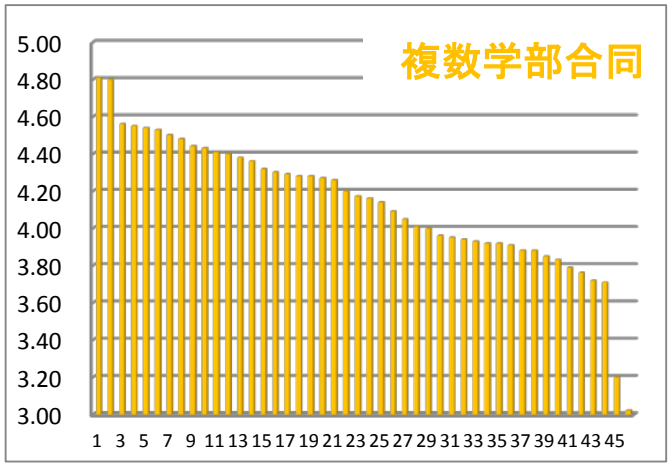


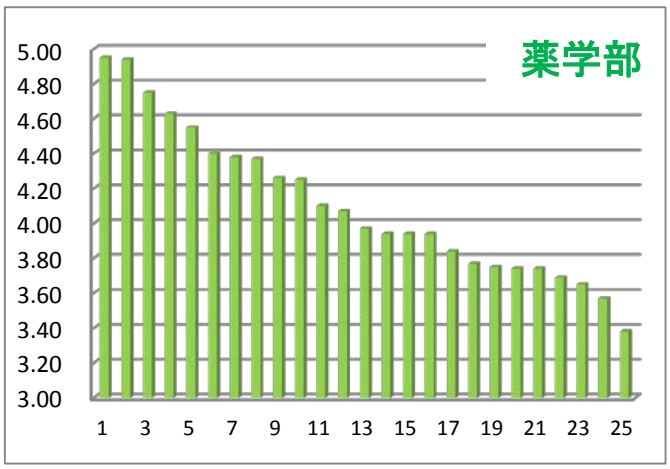
【後期】

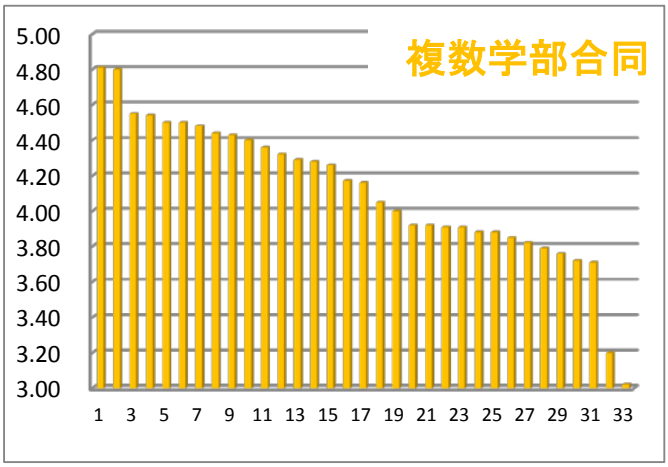


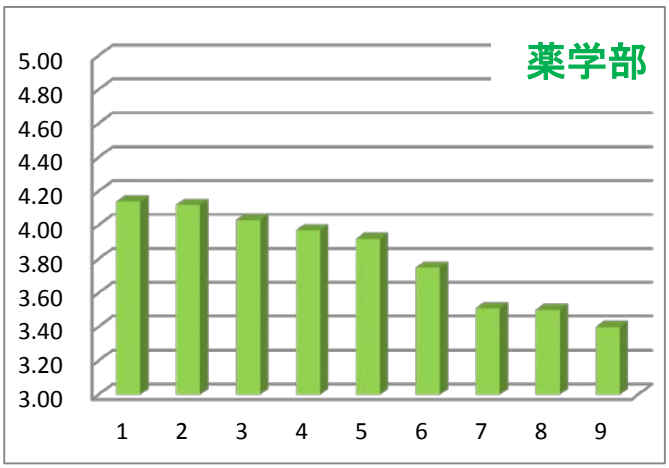


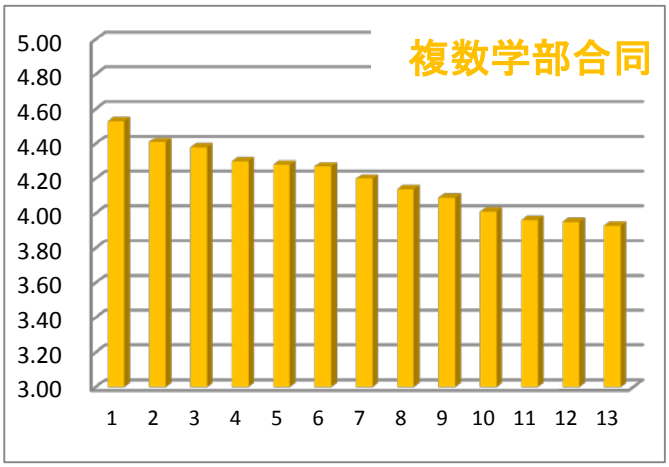

薬学部
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33


複数学部合同
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33 35 37 39 41 43 45


薬学部
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25


複数学部合同
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33


薬学部
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 2 3 4 5 6 7 8 9


複数学部合同
5.00
4.80
4.60
4.40
4.20
4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

参考資料

- 評価マークシート
  - ・学生による教員の評価
  - ・教員による講義・実習の評価
  - ・学生による科目全体の評価

- 医学部・歯学部・薬学部第1学年授業科目一覧

学生による教員の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を５段階および記述にて記載してください。

注意事項
- 用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- ＨＢまたはＢの鉛筆を使用してください。
- 機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- 消すときは消しゴムで完全に消してください。

（例）
良いマーク ●
悪いマーク 短い ⊙ ／ うすい ⊘ ／ はみだし ⬭

授業科目コード		千 百 十 一
月日	月	十 一
	日	十 一
教員コード		千 百 十 一
出席番号		百 十 一

科目名	
月日・時限	
担当教員名	
学年・番号・氏名	

		強くそう思う・非常に良い	ややそう思う・良い	どちらとも言えない・普通	あまりそう思わない・あまり良くない	全くそう思わない・悪い
Ⅰ 講義について	問１ 講義（実習）はよく準備がなされていたか。	⑤	④	③	②	①
	問２ 講義（実習）の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
	問３ 学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	⑤	④	③	②	①
	問４ 話し方はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
	問５ 学習意欲が刺激されたか。	⑤	④	③	②	①
	問６ この授業に対する総合評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
Ⅱ 自己反省	問７ 自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	⑤	④	③	②	①
Ⅲ その他（必要に応じて各科で設問してください。）	問８	⑤	④	③	②	①
	問９	⑤	④	③	②	①
	問10	⑤	④	③	②	①
	問11	⑤	④	③	②	①
	問12	⑤	④	③	②	①
	問13	⑤	④	③	②	①
	問14	⑤	④	③	②	①
Ⅳ 自由記載欄	＊書ききれない場合は裏面に記載してください。					

教員による講義・実習の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を５段階および記述にて記載してください。

注意事項

- 用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- ＨＢまたはＢの鉛筆を使用してください。
- 機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- 消すときは消しゴムで完全に消してください。

（例）
良いマーク ●
悪いマーク 短い ⊙ ／ うすい ⊘ ／ はみだし ⬭

授業科目コード		千	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
月日	月	十	①
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	日	十	① ② ③
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
教員コード		千	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
出席番号		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

科目名
月日・時限
氏名

		強くそう思う・非常に良い	ややそう思う・良い	どちらとも言えない・普通	あまりそう思わない・あまり良くない	全くそう思わない・悪い
Ⅰ 講義について	問１　講義・実習の準備は充分であったか。	⑤	④	③	②	①
	問２　要点をわかりやすく教授・指導できたか。	⑤	④	③	②	①
	問３　学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。	⑤	④	③	②	①
	問４　話し方は適切だったか。	⑤	④	③	②	①
	問５　学生の学習意欲を刺激できたか。	⑤	④	③	②	①
	問６　この授業に対する総合評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
Ⅱ 学生について	問７　学生の受講態度はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
Ⅲ その他（必要に応じて各科で設問してください。）	問８	⑤	④	③	②	①
	問９	⑤	④	③	②	①
	問10	⑤	④	③	②	①
	問11	⑤	④	③	②	①
	問12	⑤	④	③	②	①
	問13	⑤	④	③	②	①
	問14	⑤	④	③	②	①

Ⅳ 自由記載欄

＊書ききれない場合は裏面に記載してください。

学生による科目全体の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を５段階および記述にて記載してください。

注意事項
- 用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- ＨＢまたはＢの鉛筆を使用してください。
- 機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- 消すときは消しゴムで完全に消してください。

（例）
良いマーク ●
悪いマーク 短い ⊙ ⊗ うすい ⬭ はみだし ●

授業科目コード		千	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
月日	月	十	①
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	日	十	① ② ③
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
評価コード		千	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
出席番号		百	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		十	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		一	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

科目名	
学年・番号	
氏名	

		強くそう思う・非常に良い・多い	ややそう思う・良い・やや多い	どちらとも言えない・普通・適当	あまりそう思わない・あまり良くない・やや少ない	全くそう思わない・悪い・少ない
Ⅰ 講義について	問１ 内容量に対する時間数は多かったか少なかったか。	⑤	④	③	②	①
	問２ 科目全体は系統だっていたか。	⑤	④	③	②	①
	問３ 全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。（良い・悪い教員について具体的氏名が挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。）	⑤	④	③	②	①
	問４ 最新の知見・知識に触れることができたか。	⑤	④	③	②	①
	問５ 資料は適切だったか。（良い・悪い具体的事例が挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。）	⑤	④	③	②	①
	問６ この科目をこの学年のこの時期に行う事は適切か。（不適切と思う場合は、どこで行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。）	⑤	④	③	②	①
	問７ この科目の総合的な評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
Ⅱ 自己反省	問８ 科目全体の統合した知識が身についたか。	⑤	④	③	②	①
	問９ 講義（実習）に積極的に参加したか。	⑤	④	③	②	①
	問10 予習・復習を行ったか。	⑤	④	③	②	①
Ⅲ その他（必要に応じて各科で設問してください）	問11	⑤	④	③	②	①
	問12	⑤	④	③	②	①
	問13	⑤	④	③	②	①
	問14	⑤	④	③	②	①

Ⅳ 自由記載欄

＊書ききれない場合は裏面に記載してください。

平成23年度　医学部・歯学部・薬学部第1学年授業科目一覧

医学部

科目名
医学総論
細胞生物学
細胞生物学実習
心理学
カウンセリング論
数理統計学
専門課程への化学
人体を観る・診る・描く
English Reading & Writing
English Speaking & Listening
健康運動科学

歯学部

科目名
歯科医学概論
人体生命科学
心理学
数理統計学
専門課程への化学
専門課程への生物学
人体を観る・診る・描く
English Reading & Writing
English Speaking & Listening
健康運動科学

薬学部

科目名
薬学入門
職業と人生
生命と薬
医学総論
近・現代哲学
近代日本文学
法学
基礎数学
情報科学
情報科学演習
基礎物理学
物理学実習
基礎化学
化学実習
基礎生物学
生物学実習
基礎英語Ⅰ
基礎英語Ⅱ
英会話
健康運動科学
健康スポーツ科学

複数学部合同

科目名
化学実験
生物学実験
情報リテラシー
物理学
物理学実験
哲学
法学
近代日本文学
フィットネスとスポーツ
問題基盤型学習

科目名
いのちの倫理学
いのちの文化論
人格の心理学
医療と法律
日本語表現論
ことばの諸相
ドイツ文化論
英語講読

科目名
中国語会話
韓国語会話
フランス語会話
ドイツ語会話
イタリア語会話
スペイン語会話
準備物理学
準備化学
準備生物学
教養の化学
教養の生物学
情報の数理